



# いちごぐみだより 8月

2020年7月31日 境木保育園

いちごぐみ担任

## 最近の子どもたちの様子

長い梅雨が続き、なかなか戸外で遊ぶ事が出来なかった7月ですが、雨でもホールを使ってパラバルーンや運動遊びをして、楽しみました。バルーンは大きく膨らんだり、みんなと横に動かして波を表現したり、初めてのことに大興奮でした。運動遊びでは、犬歩き・クマ歩き・カンガルージャンプ・かえるなど様々な動物に変身して歩き、基礎体力の向上をしてきました。またマットにしがみつくと大根抜きは大喜びでした。

晴れ間をぬって行ったボディペインティングでは、絵の具のヌルヌルした感触を楽しんだり、体に塗ったりして楽しみました。8月は7月にほとんど出来なかった水遊びをたくさん行い、楽しみたいと思っています！たくさん晴れますように☀



## 今月の活動

子どもたちが大好きなプールや水遊びをたくさん行います。夏ならではの開放的な雰囲気の中、ボディペインティング、泡遊び等この時期にしか出来ない遊びを楽しみたいと思います。



## お知らせ

- プールに入る際は、手足の爪を短く切って下さい。髪の毛の長い子はゴムで結んで帽子に入るようにしてください。
- 汗をかきやすい季節です。着替えを多めにお持ちください。
- 暑さが続きます。体調に変化のある時にはお知らせください。
- 衣服には記名をお願いします。
- はらっぱ文庫で本の貸し出しを順番に行なっています。ビニール袋に大きく名前を書いて、持たせてください。

～いちご組にやってきたキリギリス～

子どもたちと公園に行った帰り道のことでした。道端に、大きな大きな虫が…!!これは珍しいと思ったので、必死に捕まえ子どもたちに見せてあげました。子どもたちは、目を丸くして、大喜び。話し合いの末、一週間だけ、クラスで飼うことになりました。その日のこと…子どもが図鑑を見ていると、この大きな虫が「キリギリスに似ている」と言うことになり、更に愛着が湧いてきた子どもたち。図鑑によるときゅうりを食べることが分かり、さっそく給食室にみんなでもらいに行きました。こうして、いちご組にやってきたキリギリスとの一週間の共同生活ですが、子どもたちは、度々、きゅうりをあげ、ムシャムシャ食べている姿をみて、「みて！たべているよ」と興奮しながら観察しました。

そして、とうとうお別れの金曜日。「ずっと飼っているのはかわいそうだから」と自然界に返すことにしました。一週間、子どもたちが大切にお世話をしてきたこともあり、元気に自然界に返すことができましたが、子どもたちはどこか名残惜しそうに、見送っていました。「また、会えるといいね」と言っていた子どもの言葉に、命に触れる良い機会を持てたと感じました。元気でね、キリギリス！またどこかで。



## 今月のうた・手遊び

- 水遊び ・ うみ
- パン屋に5つのメロンパン

